

圏央道 あきる野IC～日の出IC 事業経緯

○平成元年3月 都市計画決定(一般国道20号～埼玉県境間)

○平成4年2月 用地買収着手 ○平成7年3月 工事着手

○あきる野IC周辺

- ・ 収用地以外は平成12年度までに概ね完成していた。
- ・ 地権者等6名(地権者全体の約1%)、賃借人121人が事業反対し、あきる野IC周辺370m区間で事業が進捗せず。
- ・ 平成5年度から、延べ約1,300回以上に及ぶ交渉でも協力得られず。
- ・ 平成16年5月9日に土地明渡がなされ、用地買収完了。

土地収用法の手続きに対して、一部地権者は訴訟提起し対抗

土地収用手続き

平成12年1月 事業認定告示
平成12年10,11月 裁決申請
↓ 東京都収用委員会 審理
平成14年9月 権利取得・明渡裁決
最終明渡:平成16年5月9日
工事着手:平成16年5月10日

一部地権者及び裁判の動き

事業認定取消訴訟(平成12年12月)

(併合審理)

収用裁決取消訴訟(平成14年11月)

平成16年4月22日 東京地裁判決

平成16年4月27日 国側が控訴

平成18年2月23日 東京高裁判決

平成17年3月21日

あきる野IC～日の出IC開通

当初予定(H12年度)から4年開通遅れる

【開通6ヵ月後の整備効果】

◆地球温暖化ガス(CO₂) 約770t-CO₂/年削減。

(日比谷公園の約4.5倍に相当する森林の年間CO₂吸収量と同等)

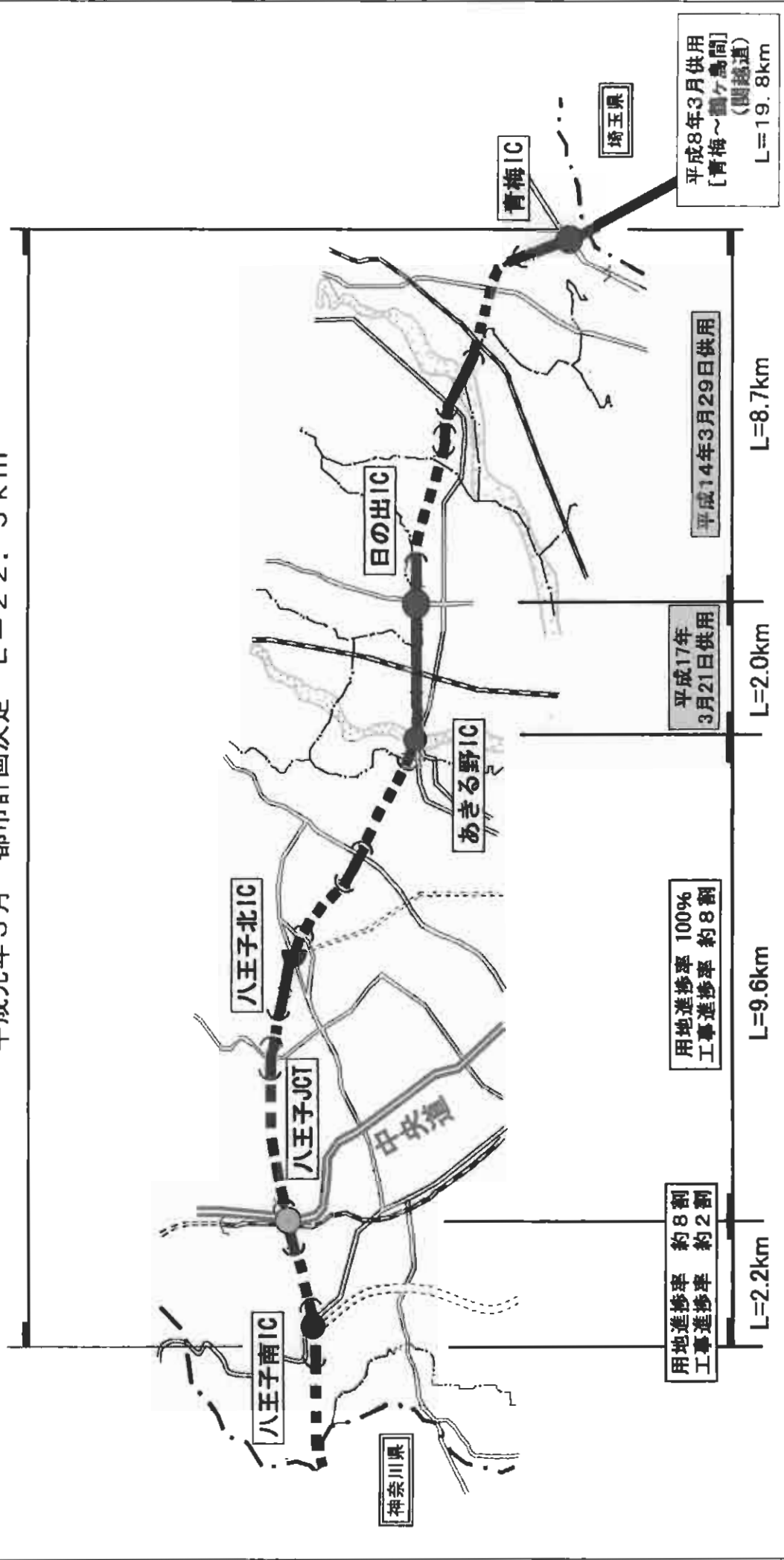
◆国道411号の交通量が約3割減少。

◆周辺の生活道路の死傷事故件数の減少にも期待。

(既開通区間(日の出IC～青梅IC間)では周辺生活道路の死傷事故件数約2割減少の実績)

圏央道（都内区間）

平成元年3月 都市計画決定 L=22.5km



※進捗状況H18.1月末